
4 參考資料

4 参考資料

平成 19 年度は、市が保有する主な社会資本の将来コストに関する調査研究とあわせて、都市構造・土地利用の在り方の検討のために必要な基礎調査を行った。

資料1は、都市機能を「商業」「医療・福祉」「教育」「防災・防犯」「金融」「通信」及び「行政」に分類し、その分布状況を調査したもので、結果を分布図として取りまとめ、総合計画審議会資料として提供した(31-48 頁)。

資料2は、地理情報分析支援システム「MANDARA¹⁵」を活用し、平成 12 年(2000 年)国勢調査結果を用いて町丁字別の人口マップを作成したものである(49-56 頁)。「MANDARA」は、表計算ソフト等で作成した地域統計データを地図化する統計地図描画ソフト(GIS¹⁶ソフト)の一つである。

平成 20 年度以降も都市構造・土地利用の在り方の検討のために必要となる基礎調査を引き続き行っていく予定である。

資料 1 : 上越市第 5 次総合計画(改定版)策定作業

第 4 回審議会(平成 19 年 4 月 26 日開催)

資料 No.3-1 土地利用構想 参考資料 「都市・生活機能市内分布図」

資料 2 : 地理情報分析支援システム「MANDARA」による「町丁字別人口マップ」

¹⁵ 地理情報分析支援システム「MANDARA」ホームページ <http://www5c.biglobe.ne.jp/~mandara/>

¹⁶ GIS とは、Geographical Information Systems の略

資料 1 : 上越市第 5 次総合計画（改定版）策定作業

第 4 回審議会（平成 19 年 4 月 26 日開催）

資料 No.3-1 土地利用構想 参考資料 「都市・生活機能市内分布図」

